2017年度 アンチドーピング講習会 開催日程 スポーツ振興基金助成事業

Anti-Doping Workshop

2017年5月26日 現在

本語省云はJBBF豆球選手は必9 支誦しなりれはなりない。限足豆球選手も支誦しなりればなりない、豆球かり入云開惟口までに支誦できない

場合は、JBBF事務局に問い合わせること、次年度の出場大会までには必ず受講しなければならない。受講した選手は翌年より3年間の受講を 毎除する

(公社)日本ボディビル・フィットネス連盟 アンチドーピング委員会

	l ,	i	i	(五社)ロ本がパースがアイグトで入産品 アファトー		こググ安良云
MC	主管連盟 	開催期日	曜日			募集人数
ADW-1	東海ブロック愛知県名古屋市経了	4月9日	日		10:00~	受付終了
					13:30~	80名
					15:00~	あと10名
ADW-2	関西ブロック 終了	4月15日	土		18:00~ 19:30~	150名
	大阪府	7/7131		競技ルール講習 (個人登録義務講習)		1304
	東京ブロック東京都北区終了	4月16日		31.11.70 ILD 1 11. 11	12:30~	150名
					14:15~	100名
				競技ルール講習 (個人登録義務講習)	15:45~	
ADW-4	東北北海道ブロック終了。	5月3日	水	北海道立道民活動センター	13:30~	60名
	北海道札幌市	5月3日		かでる2・7 1030会議室		00石
	九州・沖縄ブロック] !	長崎県立総合体育館		
ADW-5	長崎県長崎市 終了	5月6日	土	アリーナかぶとがに中研修室	15:30~	200名
			}	※競技ルール講習会は5/28開催		<u> </u>
A D) \ \ C	九州・沖縄ブロック 終了	-0-7		(10:00~	受付終了
ADW-6	福岡県博多春日	5月7日	Ħ		13:30~	受付終了
ADW-7	北陸甲信越ブロック終了	5月14日		{	10:30~	
	石川県金沢市		ļН	競技ルール講習 (個人登録義務講習)	13:00~	
ADW-8	関東ブロック(南関連)	5月20日	 	県民サポートセンター2階ホール	13:30~	受付終了
	神奈川県横浜市 終了		土		15:10~	受付終了
				(個人登録義務講習)県民サポートセンター2階ホール		受付終了
ADW-9	東北北海道ブロック	5月28日	<u> </u>	感岡市民文化ホール 第2会議室	13:30~	
	岩手県盛岡市		ļН	(個人登録義務講習)		受付終了
	北陸甲信越ブロック		<u> </u>	中央公民館	İ	
ADW-10	長野県中野市	6月4日	日	(個人登録義務講習)	13:00~	
ADW-11	九州・沖縄ブロック	6月11日	ļ	都城市高崎福祉健康センター 研修室	10:00~	50名
	宮崎県都城市		日	(個人登録義務講習)		
	北陸甲信越ブロック			が記されています。 新潟テルサ		
ADW-12	新潟県	6月25日	日	(個人登録義務講習)	13:30~	50名
	中四国ブロック(山陽)	ļ	ļ		13:45~	
ADW-13	下凸国ノログ人口1887 広島県	7月2日	日	(個人登録義務講習)	15:20~	90名
 	公島宗 関西ブロック	} <u> </u> -	ļ		13:20~ 13:00~	90名
ADW-14		7月9日	П		14:30~	90名
	大/半床14厂 		i [⊔]	i `	14.30/∼ 15:45~	90名
 	 中四国ブロック(四国)	<u> </u>	<u></u>	(個人豆球我務時首)女士 高松テルサ 3階301・302会議室		
ADW-15	中四国ノロック(四国) 香川県高松市	7月16日	日	同位ブルグ 3月301*302公議主 (個人登録義務講習)	13:00~	80名
 	台川県高松中 オールジャパンメンズフィジーク前日	<u> </u>	ļ	(心人,以我伤碍自)	 	<u></u>
ADW-16		7月29日	土	エルおおさか(大阪府立労働センター) 6階大会議室	14:00~	100名
	大阪市		ļ			
ADW-17	日本クラス別前日	8月5日	土	仙台市太白区中央市民センター大会議室 (個人系名美数課報)	15:00~	
	宮城県仙台市	ļ	ļ 	(個人登録義務講習)		
ADW-18	日本マスターズ前日	9月9日	土	伊勢市観光文化会館(シンフォニアテクノロジー	15:00~	100名
	三重県		<u>i </u>	響ホール伊勢) 4階大会議室		

- ・ブロック対象の講習会はブロック内最初に開催する大会の申し込み締め切り以前が望ましい
- ・ブロック内講習会場はブロック内にて決定する、選手が集まりやすい地域が望ましい
- ・平成29年登録選手は原則として受講しなければならない、できない場合はレポート提出によって今年度の大会のみ免除とする、 次年度出場する大会までに会場にてアンチドーピング講習会を受講しなければならない
- ・アンチドーピング受講者は受講の翌年より3年間は講習会参加を免除する、受講証明書を500円にて発行する、再発行も同額とする
- ・選手権大会前日講習会は本大会申込以前に講習会を受けられないすべての選手を対象とする(限定登録選手は除く)
- ・講習会会場及び備品の手配は主管連盟にて行い、JBBFが費用を支払うこととする
- ・講習会内容は、1部JBBFとしてアンチドーピングの取り組み、個人登録義務講習会を同日に受講することもできる